

6年租税教室

13日(水)租税教室を開催し、6年生が税の学習をしました。講師は、加古川納税協会の永戸さん、大西さん、松井さんです。永戸さんは、本校の学校運営協議会委員、松井さんは、数年前に本校を卒業した児童の保護者です。質問とお話を交えながら進行されました。

- ・どんな税がありますか?→消費税、自動車税、所得税、住民税、固定資産税、法人税…
- ・日本に税金は何種類ぐらいあると思いますか?→50種類
- ・消費税は何%ですか?→10%
- ・税金を払いたいと思う子?→4分の1くらいの子が挙手していました。

税金は、いっぱい集めていろいろな所に使われています。

次に、「税金のある世界とない世界」のDVDを見ました。その後、

- ・税金が無くなるとどのようなことが起こりますか?
→道路の通行料がかかる、警察にお金を払う

消防署も有料になる

- ・税金の使い道は誰が決めていますか?→国会

そして、納税の大切さを話されました。

- ・東神吉南小学校を作るのにいくらぐらいかかると思いますか?→15億円

東神吉南小学校は加古川市立なので、人口26億人の加古川市民がお金を出し合っています。

税金がなかったら、1か月に10万円ぐらいずつ払うことになるそうです。

その後、1000万円の束の見本を見せてもらい手に取らせてもらいました。その後、1000万円の見本10個が入ったジュラルミンケースを持たせてもらいました。

最後に、納税のできる今日勉強したこと、思ったことをお家の人に話してください。そして、学校を大切にしてください。しっかりと勉強してください。友だちを大事にして、仲良くしてくださいと話されて終わりました。

昨年度と同じですが、今回のお話を通して、税金の必要性を理解し、きちんと納税ができる大人になってほしいと願います。

